

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	多治見市における循環のみちの実現													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	多治見市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		840	A	840	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	多治見処理区下水道処理人口普及率を96.0%(R2)から96.7%(R6)に増加させる			
	多治見処理区下水道処理人口普及率 多治見処理区の下水道を利用できる人口(人)/多治見処理区内の総人口(人)	96%	96%	97%
2	市之倉処理区下水道処理人口普及率を95.1%(R2)から96.2%(R6)に増加させる。			
	市之倉処理区下水道処理人口普及率 市之倉処理区の下水道を利用できる人口(人)/市之倉処理区内の総人口(人)	95%	95%	96%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	管渠(汚水)	新設	姫地区面整備(未普及解消)	150mm等 L=6.3km A=14ha	多治見市						680	-	
	A07-002	下水道	一般	多治見市	直接	多治見市	管渠(汚水)	新設	西部地区面整備(未普及解消)	150mm L=1km A=16ha	多治見市						160	-	
												小計						840	
												合計						840	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 多治見市にて実施	事後評価の実施時期 令和8年2月
	公表の方法 多治見市公式ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	姫地区及び笠原西部地区の未普及箇所の面整備を計画期間内に実施した。その結果、多治見処理区域内及び市之倉処理区域内における人口普及率が目標値に達し、安全・安心、快適な暮らしの実現および良好な環境の創造に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
多治見市内における未普及箇所の面整備については概成した。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	多治見処理区下水道処理人口普及率	
	最終目標値	97%
	最終実績値	97%
2	市之倉処理区下水道処理人口普及率	
	最終目標値	96%
	最終実績値	96%